

CULIB NEWS

2023.4.1

No.92

CONTENTS

◎中京大学図書館公式 Twitter の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

中京大学図書館公式 Twitter “くりぶー@中京大学図書館広報隊長 (@Culib_chukyo)”のご紹介です！

◎学内ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

「本のかたち一形を変えて伝えたいこと」というテーマで開催された、学芸員実習生による文化祭展示についてお伝えします。

◎推薦図書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2022 年度図書館広報隊（学生協働ボランティア）がおすすめの本を紹介します。今回は、「本の中の本」というテーマで選書しました。一冊の図書から読書が広がっていく感覚を共有できたらうれしいです。

◎就職体験記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

今年、図書館司書として採用が決定した富井歩未さんの就職体験記です。

★図書館の情報を手に入れるなら、ここを見て！★

中京大学図書館公式 Twitter

くりぶー@中京大学図書館 (@Culib_chukyo)

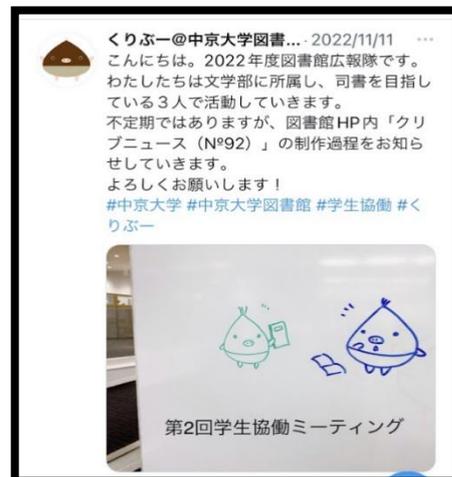


くりぶーだぶ〜♪

中京大学図書館に関するお役立ち情報をたくさん配信しているからフォローしてほしいんだぶー

不定期に図書館広報隊のメンバーがつぶやいていることもあるから楽しみにしてほしいんだぶー！

過去のツイート紹介



中京大学図書館公式 Twitter アカウント

くりぶー@中京大学図書館広報隊長
(@Culib_chukyo)

QR コードから閲覧できます。

是非フォローしてください！



学内ニュース

～図書館の資料を活用した文化祭展示が開催されました～

2022年11月5日から10日にかけて、学芸員実習生による企画展示が開催されました。「本のかたち 一形を変えて伝えたいこと」と題した、本の形態や受容に焦点を当てた展示です。図書館貴重書庫内の『源氏物語』と『竹取物語』が5日と6日の文化祭期間限定で展示され、非常に貴重な機会となりました。その他には『尾張名所図会』が紹介され、あわせて和本の作り方を説明がありました。また近代文学館の名著復刻全集シリーズから『月に吠える』『春琴抄』が展示され、近代における装訂の大きな変化が解説されました。展示の際には、資料を傷めないために照度を出来る限り落とし、温湿度管理も留意されていました。文学部の柳沢教授に図書館以外の資料もご提供いただき、充実した展示となりました。実習生の私物も展示され、今年度の色が出た展示でした。来年度も学芸員実習生による展示が開催される予定ですので、足を運んでいただくと幸いです。



【古文書室】



【源氏物語・竹取物語】



【尾張名所図会】



【夏目漱石全集・月に吠える・春琴抄】

——この島から最初に消え去ったものは何だったのだろうと、時々わたしは考える。

「密やかな結晶」×「アンネの日記」

その島では、たびたび消滅が起こった。鳥、フェリー、香水……。ひとたび消えてしまえば、その存在を思い起こすことはおろか、そのものにまつわる記憶や思い出さえ失ってしまう。しかし、人々は消滅に抗わなかった。燃やす、埋める、流す、逃がす。それぞれの方法で消滅を受け入れ、島に空洞を増やしていった。

1940年6月12日。アンネ・フランクと、日記帳・キティーとは出会った。その日は、アンネの13回目の誕生日だった。アンネは、隠れ家での生活や家族のこと、同居人のこと、未来のこと、これまでだれにも打ち明けられなかったことのなにかもをキティーに話した。

1940年5月10日。ナチス軍はオランダに侵攻し、5日後にオランダ軍は降伏した。これが、ユダヤ人にとってほんとうの苦難の始まりとなった。ドイツ軍は様々な法令を出しユダヤ人の自由を制限した。

島には消滅が起こっても記憶を失わない人がいた。わたしの母もそのような一人だった。母は彫刻家で、家の地下室を作業部屋にしていた。その一角には、小さな引き出しがたくさん並んだ古いタンスが置かれていた。中には、今までに島から消え去ったものたちが隠されていた。わたしは母から聞く、失われたものの話が好きだった。

ある日、母宛てに一通の封筒が届いた。秘密警察からの呼び出し状である。出頭してから一週間後、母は死亡診断書とともに遺体になって帰ってきた。死因は心臓発作だと説明された。

母が亡くなって15年。わたしは小説家として生計を立てていた。そして担当編集のRさんも消滅したものの記憶を持ち続けられることを知った。そのころ、記憶狩りは15年前とは違い、強引で、乱暴なものになっていた。

わたしは、Rさんに隠れ家を提供し、秘密警察から守ることを決めた。

1942年7月5日。姉・マルゲットに、SS（ナチス親衛隊）から呼び出し状が届いた。強制収容所、牢獄、ユダヤ人がつらい目にあっていることはアンネたちにも届いていた。そして、フランク一家は隠れ家に移ることを決めた。

隠れ家に移っても、安心して毎日を送ることはできなかった。水を使う些細な音にも、互いにかけて合う声にも、隣人の機嫌にも気を配り続けねばならなかった。

わたしは、制限されてゆく自由に慣れ、消滅が進む島の濃度に、自分の心や存在へ空洞を増やすことで寄り添った。アンネは、もとの自由な世界に戻ることをずっと願っていた。

そして、戦いは決着した。

わたしは小説を、アンネは日記を媒体として、誰にも奪うことのできないものを書き続けた。消滅に覆われたふたつの世界で、ふたりの手のひらに残った『密やかな結晶』の物語をあなたに見届けてほしい。

タイトル：『アンネの日記 完全版』

著者：アンネ・フランク・深町眞理子

出版社：文藝春秋社

出版年：1994

ISBN：978-4-16-711403-9

NDC：949.36

タイトル：『密やかな結晶』

著者：小川洋子

出版社：講談社

出版年：1994

ISBN：978-4-06-264569-0

NDC：913.6

高校生の愛は恋をした。彼の声に、悲しみの凝縮されたひとみに。

——たとえ。それが彼の名前だった。意味ありげで、謎めいていて、でも響きが綺麗で。他のどんな名前を並べても、その名前が一番、愛の胸を焦がす。

ある日、愛は、階段の下に隠れるようにして一心不乱に何かを読むたとえを見かける。その手には白い封筒が握られていた。

たとえがあれほど熱心に読んでいた手紙を自分も読みたい、という気持ちが愛の中に起こる。たとえのことを知りたい、という心はいびつにねじくれ、手紙を盗んでしまえばよいという考えが愛の脳裏を過ぎる。その日、愛は夜の学校へと忍び込んだ。

差出人は、愛も知っている人間であった。美雪、かつて同じクラスであった美雪。ふたりは恋愛関係にあるらしい。

たとえと美雪の間にはどんな言葉が交わされているのだろうか。

なんとかしてたとえと接点を持ちたいという気持ちは、美雪へと向かった。たとえに大切にされている彼女が羨ましい。そして、その感情は憎しみへと変わった。

「美雪を、目の前のこの女を、一生許せそうにない。」

衝動に突き動かされ、傷ついて、傷つけて、それでも進んでゆく。すべてを燃やし尽くした先で、愛は何を見るのか。

「ひらいて」

「春琴抄の逆をしようか」

「え？」

「私、たとえ君のためだったら、両目を針で突けるよ。その代わり失明しても、一生見捨てずに、そばにいてね。どう、これで美雪より私を好きになる？」

タイトル：『ひらいて』

著者：綿矢りさ

出版社：新潮社

出版年：2012.7

ISBN：978-4-1033-2621-2

NDC：913.6

タイトル：ちくま日本文学全集 7『春琴抄』

著者：谷崎潤一郎

出版社：筑摩書房

出版年：1991

ISBN：4-4801-0207-8

NDC：918.6

『風姿花伝』とは、能を大成した世阿弥の能楽論であり、日本を代表する芸術論である。父である観阿弥が残した教えに基づいて記されたものだ。能という芸術を子孫に継承するための教訓として残されたものであり、芸能を志す者に向けた内容である。しかし、世阿弥の考えには我々が日常を送る中でも通じる心構えが存している。



まことの花とはなんぞ



『風姿花伝』に興味を抱いたきっかけは、「戦国炒飯 TV」という番組だった。この番組のコンセプトは、なんとなく歴史が学べるというもので史実を基にした内容となっている。

私は番組 YouTube 内で歌われていた、King 能の「風姿花伝」という曲を聴いた。そこで、初めて世阿弥の教えに興味を抱いた。そして、俳優・歌手として活動されている阿部顕嵐さんが「風姿花伝」と題した独演会を開催するという情報を手にしたことから、紹介することに思い至った。

日本の名著シリーズの第10巻『世阿弥』では、「風姿花伝」の他、世阿弥理論の真髄である「花鏡」「至花道」やこれらの伝書を経て書かれた晩年の「拾玉得花（しゅうぎょくとくか）」が収められており、舞台の体験に裏付けられた思索の深まりをみることができる。

また、幽玄の体系を説く芸位・芸風論としての「九位」、習道論の「遊楽習道風見（ゆうがくしゅうどうふうけん）」、座の統率、各役の職責を説いた「習道書」、世阿弥の晩年の芸談を次男の元能（もとよし）が筆録した「申楽談義」も読むことが出来る。能の知識が全くない状態でも楽しく読めるように細かい解説があったり、能の基礎知識を扱った章もあったりと、分かりやすい。世阿弥の言葉を現代語訳しており、すらすらと読み進められる。



現代語訳を読んで原文が気になった、世阿弥の言葉をそのまま読みたい、という場合は岩波文庫の『風姿花伝』を手にとってほしい。

ここで少し『風姿花伝』の中身について触れたいと思う。構成は七段である。年代別に応じた稽古への向き合い方や演技の方法、上演についての一問一答、能の起源に関する内容などが書かれている。

タイトル：『世阿弥』日本の名著 10

著者：山崎正和

出版社：中央公論社

出版年：1969

ISBN：4124004001

NDC：081

タイトル：『風姿花伝』

著者：世阿弥

出版社：岩波書店

出版年：1958

ISBN：4003300114

NDC：773

★神秘的な世界はここから生まれた！『図説 | ギリシア神話[神々の世界]編』★

この本はディズニー映画『ヘラクレス』のモチーフとなったギリシア神話について説明しているものです。神話といえば、堅苦しい言い回しが多く、途中で諦めてしまった人も居たのではないのでしょうか。ですが、この本は一味違います。本文の中に神話に関する絵画や彫刻、神殿などの写真が散りばめられ、説明は簡単にまとめられています。また、ギリシア神話の神々たちがお互いにどんな関係を持っているのかが一目でわかるように家系図があります。「あれ、この神様って誰と関係があるの？」となった方でもすぐに探すことができます。一度読むと、ギリシア神話の神秘的な世界に浸ることができるのでぜひ読んでみてください。



≪読む際のポイント≫

この本に使われている彫刻の写真、よく見ると、それぞれ表情が違って見えるように見えます！間違い探しのような感覚で違う表情を探すのも楽しいですよ(/・ω・)/

書誌情報

タイトル：ふくろうの本
『図説 ギリシア神話[神々の世界]編』
著者：松島道也
出版社：河出書房新社
出版年：2001
ISBN：4309726542
NDC：164.31

★名作絵本の原作多数！『完訳グリム童話集1』★

『狼と七匹の子ヤギ』に『ラプンツェル』、『ヘンゼルとグレーテル』…これらは誰もがディズニー作品や絵本で見たことがある名作ですよね。この作品には原作となる童話があります。それが『グリム童話』です。



子供に見せるには少し残酷な場面や設定があり、大人でも楽しめる話が集められています。一度読んだ作品でも、原作ならではの物語展開があって、何度でも驚かされるのでぜひ手に取ってみてください。



＜読む際のポイント＞

シリーズ作品がたくさんあるので、お好きな作品の原作を探すもよし、最初から一作品ずつ読むのもまた面白いですよ～(*ω*)/

書誌情報

タイトル：『完訳グリム童話集1』

著者：ヤーコップ・グリム

ヴィルヘルム・グリム

訳：野村 滋（ひろし）

出版社：筑摩書房

出版年：2005

ISBN：9784480421418

NDC：943

就職体験記

私はこの度多摩市職員一般事務（司書）合格し、多摩市職員として内定をいただきました。来年からは、市立図書館の司書もしくは市役所の職員として勤務することになります。あまり参考にならないかもしれませんが、図書館で働いてみたいと思う方に少しでも協力できれば幸いです。

【公務員試験勉強について】

初めに私は2年生まで教職を取っていたのですが、当たり前ですけど教職を取っている人たちが好きで教員を目指しているのを見て、「私も将来好きなことをやりたい!」と思い、3年生から司書を目指し始めました。

一般的に公務員試験に合格するためには1000時間の勉強が必要だと言われており、私は一日7～8時間も勉強するのは無理だと思ったので、3年生の4月から3時間毎日勉強していました。使用教材はTACの通信講座です。正直に言えば、映像授業はほとんど見ずにテキストを周回していたので、独学でやっても同じだったと思います。

教養科目は数学と物理がどうしてもだめだったので、一切勉強していません。他はまんべんなく勉強しました。しかし、司書試験になるとほとんどの自治体で教養科目では数的処理、文章理解が問題の大半を占めており、あとは少ししか出なかったので、「この二つを重点的にやればよかったなあ」と感じました。

SPIの勉強もTACの中に入っていたので、そこで勉強しました。実際の試験ではあまり難しい問題は出ず、時間との勝負でした。私は民間企業も受けていたため、民間企業のSPIを必要とする企業を受験して自分のレベルを把握していましたが、おススメはしません。マイナビにてオンラインで定期的にSPI模試があり、回答もすぐ出るのでこちらがおススメです。

【図書館学の勉強について】

「同志社大学学術レポジトリ 司書合格体験記」

https://doshisha.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=26460&item_no=1&page_id=13&block_id=100

こちら「司書 合格体験記」と検索すると一番上にヒットするのですが、これを参考に勉強をしていました。特に後藤敏行『司書もん』の回答をオレンジのペンでノートに

書き写し、赤シートに隠して書く、を繰り返していました。また、『図書館情報学用語辞典 第4版』を使用し、わからない単語はすべてこちらで確認していました。

過去問については、広島県庁と東京都と国立大学法人と国立国会図書館のものを使用していました。これらはすべて模範解答がないため、『図書館情報学用語辞典 第4版』を駆使して解いていました。広島県庁については作文問題が課されるため、その過去問も公開してくれています。Waybackmachineの使い方を情報サービス論で習っているはずなので、ぜひ駆使してもっと過去の問題や違う自治体も探してみてください。

法規法令については今まど子・小山憲司編著『図書館情報学基礎資料』で勉強していたのですが、多いと感じたので

公務員試験・司書◆専門試験教材1【図書館概論／法律編】

https://note.com/lib_wiki/n/n08aa4721710a

これをルーズリーフにコピーして確認していました。590円かかりますが、要点がまとまっており、見やすかったです。また、LINEのオープンチャット（匿名での会話サービス）で「司書の採用試験」というグループがあり、現職の司書の方や受験生と会話ができ、さらに面接内容の共有もできて至れり尽くせりでお世話になりました。

一番勉強になったのは、3年生の8月から翌年3月までしていた熱田図書館でのアルバイトです。私は名古屋市在住なので、indeedにて「名古屋市 図書館」で求人が入ったらメールが来るように設定し、そこから申し込んで働いていました。名古屋市以外は図書館流通センターを導入している図書館が多いため、図書館流通センターのホームページにて申し込むものもあります。契約社員扱い故に一年の契約が切れる少し前の1月～3月、来館者が多くなる夏休み前の6月～7月に求人が多かったです。

私は夏休みをみの短期返本スタッフとして働いておりましたが、「カウンターでも働いてみたいです!」と希望を出して、夏休みが終わってからカウンターで働いていました。面接にて「図書館でアルバイトをしていました」と言うと、面接官の食いつきがよく、印象も良く持たれた感覚がありました。

【論文対策】

論文対策はTACの教材と川下裕史『公務員教科書 2週間完成 動画とアプリで学ぶ 論文・作文 全公務員試験対応』を使ってしました。論作文で聞かれる内容は、司書の授業中に先生たちがこぼしている話にあることが多く、授業中にメモを取っていた自分に感謝しました。

図書館についての情報収集は、googleアラートで「図書館」と含まれるニュースがメールで一日一回来るように設定して見ていました。あとはカレントアウェアネス・ポータルを拝読していました。

実際に出た問題は論文というより作文のほうが多く、公務員試験特有の書き方を覚えて大学生活やアルバイトなどの実体験が書けたらいいと思います。

【年間概要スケジュール】

《3年生》

前述の通り一日三時間勉強。授業が一回一時間半程度だったので、2コマ受ける感じで進めていました。最初から数的処理と苦手だったので英単語を繰り返すようにしていました。2月から3月までは、民間企業で就活をしていたため、まったく勉強していませんでした。民間企業は説明会のみを含めて50社ほど受けたと思います。

《4年生》

4月から受験を開始し、7月は毎週のように試験を受けに行っていました。市立図書館の募集が少しずつかかり始めます。5月に大学法人2件と市立4件、6月に県立1件と市立1件、7月には市立1件と国立大学法人1件を受験しました。これ以降受験はしませんが、9月にも多くの司書の募集があるため、大きい図書館で働きたいと思っている方は勉強が必要です。

就活の時期に部活動等でいろいろと役職を持っていたのは無謀だったなと思いますし、もちろんこの勉強量じゃ9月の大きい自治体の試験には合格しなかったと思います。これを参考にせずにもっと勉強してください。

民間企業で就活をしたのは、自分の性格上浪人したら遊ぶ自信があったこと、面接対策になるのではないかと考えたからです。受けてみて思ったのは、面接の雰囲気場に慣れることはできるが、何回も受ける必要はなかったということです。ちゃんと勉強をしているのであれば、ほかの行政職の公務員試験を受けて、滑り止めにできます。

【受験結果】

『A市』 5月ES ○ ⇒ 6月オンラインSPIテスト ×

『B市』 5月ES+6月面接 ×

『東京都多摩市』 5月ES+6月テストセンターでSPI試験 ○ ⇒ 6月面接 ○
⇒ 7月二次面接 ○ ⇒ 7月内定

『C県』 6月テストセンターでSPI試験 ○ ⇒ 辞退

『D県』 6月図書館学専門試験 ○ ⇒ 面接 ⇒ 最終合格 ⇒ 辞退

『E市』 6月SPI試験 ○ ⇒ 面接 ⇒ 最終合格 ⇒ 辞退

『国立大学法人』 7月教養試験 ⇒ 辞退

『F市』 7月教養試験（数的処理・文章理解のみ） ⇒ 辞退

司書の倍率は年々減っており、合格しやすい傾向になっています。倍率を見てあきらめずに頑張りましょう。

（文学部 富井 歩未）